



ZACROS株式会社
第95回 定時株主総会

招集ご通知

日時

2025年6月20日(金曜日)
午前10時(受付開始 午前9時20分)

インターネットまたは書面による
議決権行使期限

2025年6月19日(木曜日)
午後5時15分まで



インターネットによるライブ配信を実施いたします。
下記URLよりご登録をお願い申し上げます。
[https://us06web.zoom.us/webinar/register/
WN_P028qvlzRXqW1EXyDQYbcQ](https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_P028qvlzRXqW1EXyDQYbcQ)
(詳細は別紙をご確認ください)



当社事業や業績についてのご質問はこちらより
お願い申し上げます。
2025年6月17日(火曜日)午後5時15分まで
<https://www.soukai-portal.net>
(詳細は別紙をご確認ください)



証券コード: 7917

ごあいさつ



株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

就任から1年が経過し、この間、株主のみなさまからの温かいご支援に深く感謝申し上げます。この1年間、当社は「守るべき価値」と「変えるべきもの」を明確に区分する戦略的アプローチを推進してまいりました。変化の激しい時代においても、創業以来、先人たちが培ってきた技術や信頼は大切に守りながら、事業構造や働き方など変革すべき領域では積極的な挑戦を続けています。

中長期経営計画に基づく「ソリューション創造活動の進化」も強力に推進し、デジタル技術の活用やサービス領域の拡大により、お客様の課題解決に向けた取り組みを加速させました。この結果、新たな顧客価値の創出と収益基盤の強化において着実な成果を上げることができました。

また、2025年大阪・関西万博では「培養肉未来創造コンソーシアム」の運営パートナーとして参画し、「家庭で作る霜降り肉」と題したブースを出展しています。当社の再生医療用ヒト細胞培養技術を活かし、培養肉の社会実装に向けた大量培養技術の開発を担当。この取り組みを通じて、食糧問題や環境課題の解決に貢献してまいります。

世界経済の不透明感が続く中でも、当社は従来の強みを活かしながら、グローバル展開と新たな価値創造に挑戦し続けます。そして、多様な人財の活躍促進とサステナビリティ経営を推進し、持続的な企業価値向上と株主還元の充実をお約束いたします。引き続き当社グループへのご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

代表取締役社長 下田 拓

株主のみなさまへ

証券コード 7917
2025年6月4日

(電子提供措置の開始日：2025年5月28日)
東京都文京区小石川一丁目1番1号
ZACROS 株式会社
代表取締役社長 下田 拓

第95回 定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご支援を賜り誠にありがとうございます。

さて、当社第95回定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご案内申し上げます。

本株主総会の招集に際しては、株主総会参考書類等の内容である情報(電子提供措置事項)について電子提供措置をとっており、インターネット上の当社ウェブサイト「第95回定時株主総会招集ご通知」として掲載しておりますので、以下のいずれかのサイトにアクセスのうえ、ご確認くださいようお願い申し上げます。

> 当社ウェブサイト
<https://www.zacros.co.jp/gsm/2025-03/>



> 株主総会資料 掲載ウェブサイト
<https://d.sokai.jp/7917/teiji/>



敬具

記

日時

2025年6月20日(金曜日)午前10時
(受付開始 午前9時20分)

場所

東京都文京区小石川一丁目1番1号
文京ガーデン ゲートタワー 22階
ZACROS株式会社 本社



ライブ配信

URL
https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_P028qvlzRXqW1EXyDQYbcQ
別紙をご確認のうえ、事前登録をお願いいたします。



目的事項

報告事項

- 第95期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)
事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
- 第95期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)
計算書類報告の件

決議事項

- | | |
|-------|----------------------------|
| 第1号議案 | 剰余金処分の件 |
| 第2号議案 | 取締役(監査等委員である取締役を除く。)6名選任の件 |
| 第3号議案 | 補欠の監査等委員である取締役1名選任の件 |

以上

議決権行使についてのご案内

議決権は、以下の3つの方法により行使いただくことができます。

株主総会にご出席される場合



議決権行使書用紙を会場受付にご提出ください。(ご捺印は不要です)

日時 2025年6月20日(金曜日) 午前10時(受付開始 午前9時20分)

場所 東京都文京区小石川一丁目1番1号
文京ガーデン ゲートタワー 22階
ZACROS株式会社 本社

郵送で議決権を行使される場合



同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示の上、切手を貼らずにご投函ください。

行使期限 2025年6月19日(木曜日) 午後5時15分 到着分 まで

インターネットで議決権を行使される場合



パソコンまたはスマートフォンから議決権行使サイトにアクセスし、同封の議決権行使書用紙に記載された「議決権行使コード」及び「パスワード」をご入力いただき、画面の案内にしたがって賛否をご入力ください。

行使期限 2025年6月19日(木曜日) 午後5時15分 送信完了分 まで

招集にあたっての決定事項

- インターネットによる方法と議決権行使書と重複して議決権を行使された場合は、インターネットによる議決権行使を有効なものとし、インターネットによる方法で複数回議決権を行使された場合は、最後に行われたものを有効なものとし、扱います。
- ご返送いただいた議決権行使書において、各議案につき賛否の表示をされない場合は、賛の表示があったものとして取り扱います。

電子提供措置事項に修正が生じた場合は、前ページに記載のインターネット上の当社ウェブサイト及び株主総会資料掲載ウェブサイトにおいて、その旨、修正前及び修正後の事項を掲載いたします。

事業報告(要約)

詳細情報はここから
<https://www.zacros.co.jp/gsm/2025-03/>



当社が注力する4事業分野

ウェルネス



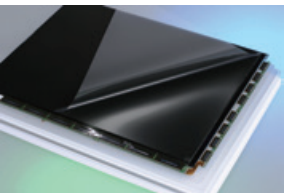
医薬・医療用包装材、医薬向け剥離フィルム、バイオ医薬品等製造用シングルユースバッグおよび関連製品など

環境ソリューション



つめかえ包装、粧業包装、OA機器関連包装、プラスチック製液体容器など

情報電子



プロテクトフィルム(偏光板用プロテクト等)、情報記録用材(層間絶縁フィルム等)、剥離フィルムなど

産業インフラ



ビル用煙突、ボイドスラブ、空調用配管、トンネル用資材、プラスチック原料・商品および関連機械など

当期の経過および成果

当連結会計年度における経営成績は、環境ソリューション事業では減収となったものの、情報電子事業、産業インフラ事業、ウェルネス事業では大きく売上を伸ばしました。

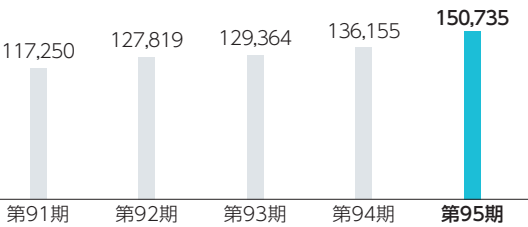
その結果、当社グループの売上は前期比で増収となりました。

損益面では、人件費や研究開発費の増加、原材料価格やエネルギー・輸送コストの高騰、ランサムウェアによる単体製造拠点の生産停止影響などの減損要因があったものの、情報電子事業や産業インフラ事業の増収効果に加え、生産効率の向上・価格転嫁などの収益向上施策の推進をしたことなどにより、前期比で増益となりました。

直近5事業年度の損益等の状況

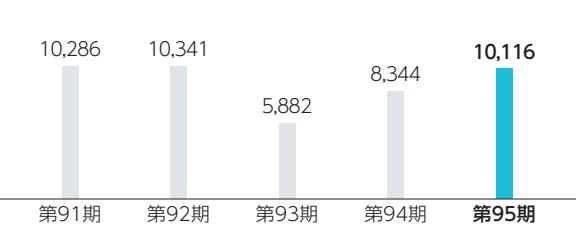
売上高

(単位:百万円)



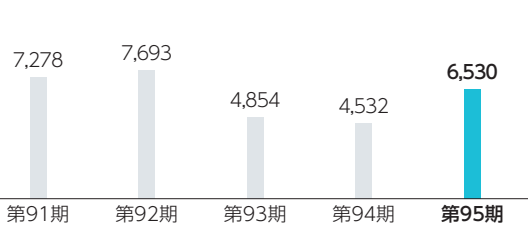
営業利益

(単位:百万円)



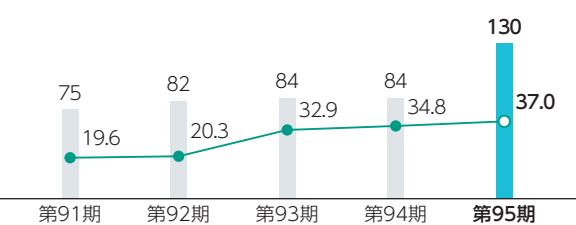
親会社株主に帰属する当期純利益

(単位:百万円)



配当金/配当性向

■ 配当金(単位:円) / ● 配当性向(単位:%)

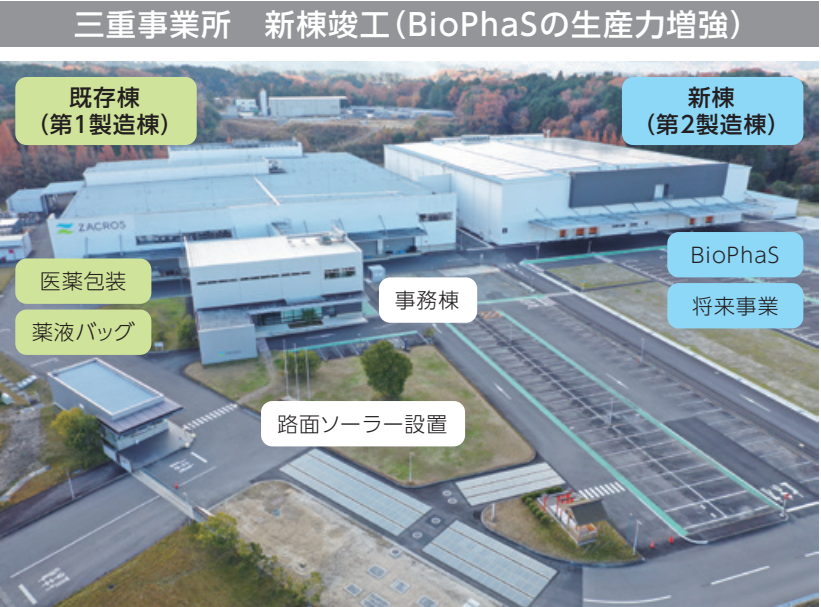


2024年度 中期経営計画 進捗状況 - 成長への道のり

1.ビジネスモデル進化

ウェルネス

- 三重事業所 新棟竣工によるバイオ医薬品等製造用シングルユースバッグ(BioPhaS(バイファス))の生産能力強化
- セルジェンテック社への戦略的投資により、細胞製造拠点を新設
- △ 医療機器:事業計画を見直し中
- ◎ 細胞製品:2024年度に初の売上を計上
- ◎ POCT用(臨床現場即時検査用)マイクロ流路バイオチップの開発が順調に進行中



細胞培養事業、初の売上計上

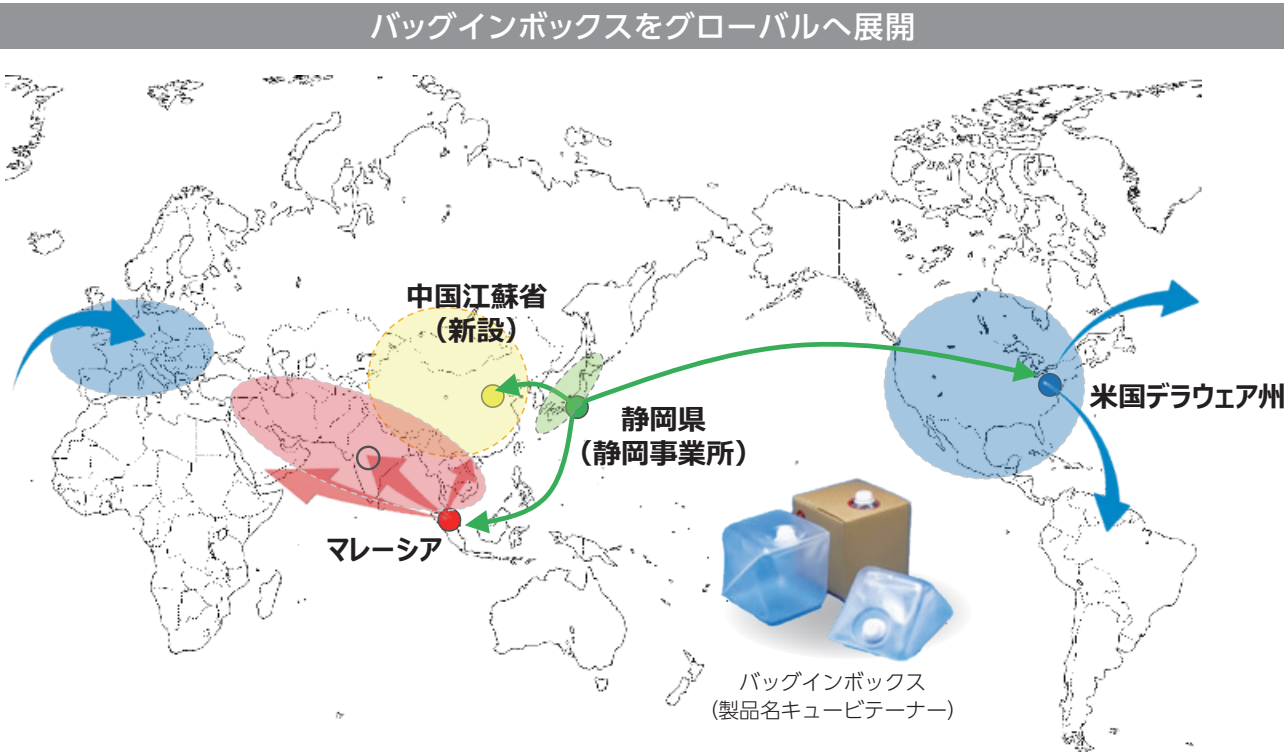
細胞製造拠点を新設

亥鼻イノベーションプラザ (千葉大学亥鼻キャンパス内)

環境ソリューション

プラスチック製液体容器(バッグインボックス等)に関して

- マレーシアの生産拠点の拡充
- ◎ 中国生産拠点の新設を決定



情報電子

- 偏光板用プロテクトフィルム向け3m幅塗工機新設、既存設備改良は順調に進展
- 半導体パッケージ基板用層間絶縁フィルム等の増産体制を整備
- ◎ プロテクトフィルムの用途展開を推進・受注拡大に成功

偏光板用プロテクトフィルム

群馬県 沼田生産拠点

2026年度下期 新規設備稼働予定
建設費用の一部に補助金を充当

台湾生産拠点

設備改造は完了し、試運転中

情報記録用材

自動化設備を導入
スリットから梱包、パレット積載までの工程自動化を実現

産業インフラ

- 関東工場の新棟建設は順調。首都圏の需要増加に対応することでシェア拡大を図る

空調用配管

- ・今後の伸びが期待される空調資材(ビル用)市場と供給体制を強化
- ・大阪・関西万博や都市再開発に対応・貢献するとともに、名古屋・福岡への供給力を高める



チャンバー ダクト スリーブ

ビル用煙突

- ・国内シェアNo.1のオーダーメイド煙突
- ・特殊素材を用い施工から一貫して対応可能
- ・非常用発電機・各種ボイラーなどの排気に使用



従来

ダクト工事 1日 現地調整 1日 保温工事 1日

当工法

ダクト工事 1日

約1/3に短縮

新規事業

- 9cm×15cm×1cmの霜降りステーキ様培養肉の作製に貢献、現在大阪・関西万博にて展示中
- 海洋生分解性バイオマス樹脂のスケールアップ試作を実施

2.ポートフォリオ変革

環境ソリューション

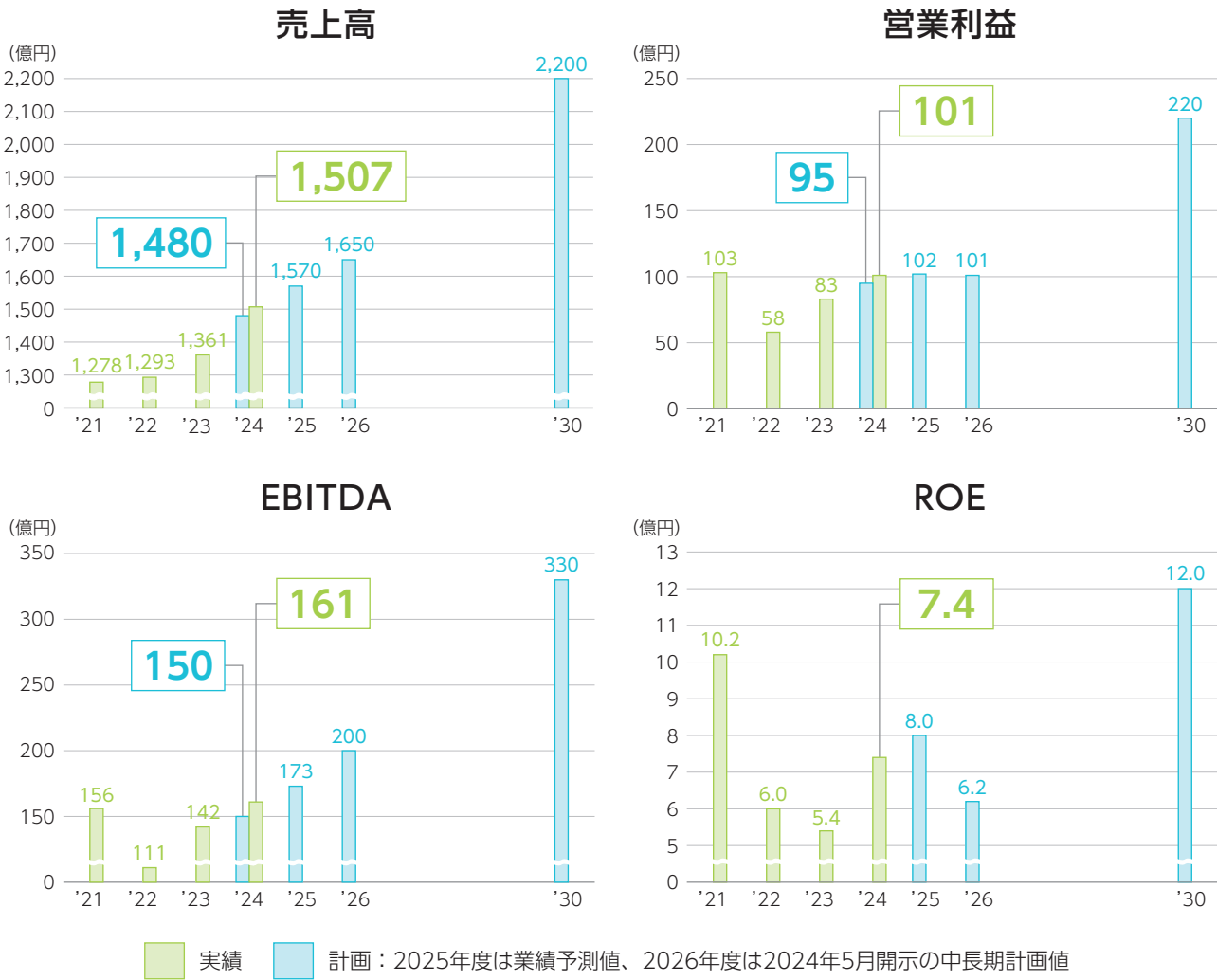
- 食品包装事業の一部を株式会社カナオカホールディングスへ譲渡

3.バランスシート改革

- 手元現金95億円を有効活用し、投資に充当
- 財務レバレッジ拡大
産業インフラ関東工場新設や米国で建物・土地取得などにより、合計42億円を借入
- 配当合計130円(上期63円、下期67円)、自社株買い(上限20億円)

数値実績

- ・売上高、EBITDA、ROEは、当初計画を上回るペースで進捗。2030年度目標に向かって順調に推移
- ・積極的な投資・償却発生に伴い、営業利益率は2025年度業績予想で6%台半ばに留まる（当初計画通り）



キャッシュアロケーション

- ・「積極的な先行投資」の方針に基づき、2024年度は236億円を投下、3年間の目標対比34%の進捗
- ・手元現金は約96億円を投入、さらに有利子負債を活用し借入金30億円増加

	原資	資金使途	2024-26年度計画	2024年度実績	2025年度見込み
	2023年度末手元現金 224億円 (約96億円減)	投資	700億円+α	236億円 (進捗率34%)	180億円 (累計進捗率59%)
	営業CF 370億円			成長投資（三重、沼田など）232億円 海外関係会社投資 112億円 維持投資など 73億円	
2024年度末手元現金 224億円 (約96億円減)	負債 + α	配当	—	24億円	24億円
2024年度有利子負債 約30億円増		自社株買い		20億円	

議案及び参考情報

本定時株主総会に上程させていただく予定の議案の要旨は以下のとおりです。
お手数ですが、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

第1号議案 剰余金処分の件

剰余金処分につきましては、以下のとおりといたしたいと存じます。
当社は、株主の皆様への利益還元と株主資本利益率の向上を最重要課題の一つと位置付けております。利益の配分については、配当性向40%を目安に安定的かつ継続的な配当を行います。この方針に基づき、第95期の期末配当につきましては以下のとおりといたしたいと存じます。なお、中間配当金として1株に63円をお支払いしておりますので、年間配当金は130円になります。

期末配当に関する事項

- ① 配当財産の種類
金銭
- ② 配当財産の割当てに関する事項及びその総額
当社普通株式1株 67円
配当総額 1,240,200,016円
- ③ 剰余金の配当が効力を生じる日
2025年6月23日

第2号議案 取締役（監査等委員である取締役を除く。）6名選任の件

取締役（監査等委員である取締役を除く。以下、本議案にて同じ。）全員（6名）は、本総会終結の時をもって任期満了となります。
つきましては、取締役6名の選任をお願いしたいと存じます。
なお、本議案に関しましては、当社の監査等委員会は、全ての取締役候補者について適任であると判断しております。
取締役候補者は、次のとおりであります。

候補者番号	氏名	現在の当社グループにおける地位及び担当	取締役会出席状況
1	再任 藤森 明彦	取締役会長	100%(17回／17回)
2	再任 下田 拓	代表取締役社長	100%(17回／17回)
3	再任 布山 英士	代表取締役品質統括	100%(17回／17回)
4	再任 佐藤 道彦	取締役専務執行役員管理部門統括	100%(17回／17回)
5	再任 久下 典宏	取締役 フジモリ産業(株) 代表取締役社長	100%(17回／17回)
6	再任 伊澤 久美	社外取締役	100%(12回／12回)

取締役候補者一覧

候補者番号 1 再任



ふじもり あきひこ
藤森 明彦

当社取締役会長

取締役会出席状況 100% (17回／17回)

候補者番号 2 再任



しもだ たく
下田 拓

当社代表取締役社長

取締役会出席状況 100% (17回／17回)

候補者番号 3 再任



ふやま えいし
布山 英士

当社代表取締役品質統括

取締役会出席状況 100% (17回／17回)

候補者番号 4 再任



さとう みちひこ
佐藤 道彦

当社取締役専務執行役員
管理部門統括

取締役会出席状況 100% (17回／17回)

候補者番号 5 再任



くさか のりひろ
久下 典宏

当社取締役
フジモリ産業(株)
代表取締役社長

取締役会出席状況 100% (17回／17回)

候補者番号 6 再任



いざわ くみ
伊澤 久美

当社社外取締役
早稲田大学情報教育研究所
招聘研究員
ScholeDesign合同会社代表

取締役会出席状況 100% (12回／12回)

スキル・マトリックス

氏名	企業経営	製造・開発	営業・マーケティング	財務・会計・法務	環境・ESG	国際性・多様性
藤森 明彦	○	○	○		○	
下田 拓	○	○	○			○
布山 英士	○	○			○	○
佐藤 道彦			○	○	○	○
久下 典宏	○	○	○		○	
伊澤 久美		○	○	○	○	
藤森 伸彦	○		○	○		○
坂井 学	○	○		○	○	
竹内 さと子			○	○	○	○

※各取締役の専門性や経験のうち、当社として特に重要と認識する4項目につき記載

第3号議案 補欠の監査等委員である取締役1名選任の件

2023年6月20日開催の第93回定時株主総会において補欠の監査等委員である取締役に選任されました田中東陽氏の選任の効力は、本総会開始の時までとされておりますので、法令に定める監査等委員である取締役の員数を欠くことになる場合に備え、補欠の監査等委員である取締役1名の選任をお願いするものであります。なお、本議案につきましては監査等委員会の同意を得ております。

補欠の監査等委員である取締役候補者は、右記のとおりであります。



候補者

たなか とうよう
田中 東陽

大洋綜合法律事務所 弁護士
家事調停委員(東京家庭裁判所)
日本電業工作(株)監査役

第95回 定時株主総会会場ご案内図

会場

東京都文京区小石川一丁目1番1号 **文京ガーデン ゲートタワー 22階**
ZACROS株式会社 本社



最寄駅

東京メトロ 丸ノ内線	後楽園駅	地下7番出口直結・4 b出口徒歩約1分
東京メトロ 南北線	後楽園駅	地下7番出口直結
都営地下鉄 三田線・大江戸線	春日駅	地下7番出口直結

株主優待制度のご案内

当社では、3月31日現在の株主名簿に記載された1単元（100株）以上保有の株主の皆様へ優待品としてQUOカード（100株以上：1,000円分、1,000株以上：2,000円分、5,000株以上：3,000円分）を贈呈しております。贈呈時期は6月です。

※年によってデザインは異なります。ご了承ください。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。